

第25回

文部科学省
地(知)の拠点

室蘭工業大学テクノカフェ

日本の技術が進める「シップリサイクルプロジェクト」 ～環境と安全に配慮した船舶解体・再資源化～

ものづくりをテーマとして、各界で活躍する方のお話を聞く、室蘭工業大学テクノカフェ。今回は、日本の技術が進める「シップリサイクルプロジェクト」～環境と安全に配慮した船舶解体・再資源化～というメインテーマのもとトークを行ないます。話し手は、室蘭工業大学の清水一道教授、聞き手は、北海道札幌新川高等学校教諭の小川恵子氏。また、当日はシップリサイクル事業で解体した船の備品の展示も行ないます。

入場
無料

12月16日(土) 12:30～16:30

紀伊國屋書店札幌本店
1階インナーガーデン

札幌市中央区北5西5 sapporo55 ビル

ものづくり体験教室 12:30～14:30

「金属で門松を作ろう」

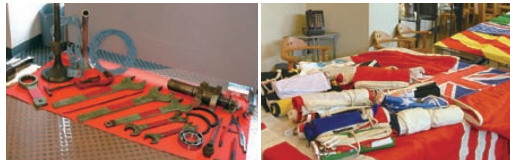
金属のパイプをカット・加工して
オリジナルの門松を作ります。

先着20名 (参加無料)



シップリサイクル展 12:30～16:30

シップリサイクル事業で解体した船の備品などを展示します。



ものづくりトーク 15:00～16:30

日本の技術が進める「シップリサイクルプロジェクト」
～環境と安全に配慮した船舶解体・再資源化～

話し手

国立大学法人
室蘭工業大学 教授
ものづくり基盤センター長
清水 一道氏



聞き手

北海道札幌新川高等学校
教諭
小川 恵子氏



トークはお申し込み不要です。直接会場にお越しください。

【主催】室蘭工業大学・北海道新聞室蘭支社
【共催】NPO法人シップリサイクル室蘭
【後援】室蘭市・室蘭商工会議所・(社)室蘭観光協会

1st
プロジェクト

シップリサイクルとは —

寿命を終えた船を解体し、再生利用することが「シップリサイクル」です。今日も世界各地でたくさんの廃船が解体され、自動車や建材などにリサイクルされています。

現在、解体の多くは発展途上国で行われています。そのため作業時の安全確保が難しく、たくさんの「命と健康」が犠牲になっています。また、未熟な解体により引き起こる「水質・土壌汚染」も、国際的な環境問題となっています。

「船」は私たちの生活に一見、関係のないように思えます。ですが「船」は、私たちの生活に欠かすことの出来ない「食料、衣料、木、石油」のほとんどすべてを運んでくれます。そして、世界の4分の1の「船」を造っているのは、ほかでもない「日本」です。

私たちはこの問題に立ち向かう「責任」があり、解決するための「技術」をもっています。今こそ「日本」から安全で環境にやさしい「新しいシップリサイクル」を作り上げ、世界の海と尊い命を救うために「日本にしかできない」ことに挑戦していかなければなりません。



MURORAN-IT TECHNO CAFE 12月16日(土) 入場無料

【会場】

紀伊國屋書店札幌本店1階
インナーガーデン

札幌市中央区北5西5 sapporo55ビル

【内容】

①ものづくり体験教室 12:30~14:30

「金属で門松を作ろう」

先着20名 (参加無料) 金属のパイプをカット・加工してオリジナルの門松を作ります。

②ものづくりトーク 15:00~16:30

日本の技術が進める「シップリサイクルプロジェクト」
～環境と安全に配慮した船舶解体・再資源化～

話し手

国立大学法人室蘭工業大学 教授
ものづくり基盤センター長

清水 一道氏

聞き手

北海道札幌新川高等学校教諭 小川 恵子氏

③シップリサイクル展 12:30~16:30

シップリサイクル事業で解体した船の備品などを展示します。

お問い合わせ

室蘭工業大学ものづくり基盤センター
〒050-8585 室蘭市水元町27-1 ☎0143-46-5971 (清水研究室)

北海道新聞室蘭支社営業部

〒051-0011 室蘭市中央町3-5-1 ☎0143-22-5163

